

平成16年3月24日

「自律的移動支援プロジェクト推進委員会（仮称）」の設置について  
－すべての人が持てる力を発揮できる社会システムをめざして－  
（案）

1. 委員会の目的

本委員会はすべての人が持てる力を発揮し、支え合って構築する「ユニバーサル社会」の実現に向けた取り組みの一環として、社会参画や就労などにあたって必要となる「移動経路」、「交通手段」、「目的地」などの情報について、「いつでも、どこでも、だれでも」がアクセスできる環境をつくっていくための検討を行うことを目的とする。

2. 委員会の検討内容等

具体的な情報の内容としては以下の項目が考えられる。

- 1) 出発地から目的地までの移動手段、移動経路に関する事前情報
- 2) 移動途中の緊急時の支援情報
- 3) 目的地周辺のピクト、標識、案内情報
- 4) 目的地の施設・空間内の情報
- 5) 一連の自律的移動を支援する地域支援システムに関する情報

これらの情報を携帯電話、ユビキタス機器、インターネット、地図、カーナビゲーション、「道の駅」・鉄道駅、空港・港湾ターミナルなどの情報ターミナルなどのツールも活用し、利用者に適応した形で情報提供・情報交換できるシステムについて検討を行う。

検討にあたっては、社会実験を積み重ねることにより、全国的な展開を図っていくことが現実的であることから、阪神淡路大震災（平成7年1月17日）以来、自律的な復興に取り組み、陸・海・空の交通機関が集中し、観光入り込み客も多い、国際都市神戸をモデル地域として取り上げることとしたい。また、ビジット・ジャパン・キャンペーンの取り組みの一環となることも期待される。

当面の具体的なイメージとしては、第10回チャレンジド・ジャパン・フォーラム（CJF）国際会議in神戸の開催、神戸空港の開港などを踏まえ、2005年を目途に、順次、神戸市中心部をエリアとし、道路、鉄道、空港、港湾、公園、主要施設等の経路、施設利用方法など、自律的移動に必要とされる情報を収集、整理し、適切な情報ツールによる提供システムの構築を目指す。なお、2004年に開催される「ITS世界会議」を契機として、名古屋での「歩行者ITS」の試行状況を神戸でのシステム構築に反映できるよう努める。

さらに、ユニバーサル社会にふさわしいピクトグラム（案内用図記号）などを広く公募・選定し、モデル地区に設置し、将来の標準化を視野においた取り組みを行う。

また、それぞれの情報の更新や民間施設、活動等の情報が産学官の連携によりスムーズに行える枠組みの構築を目指す。

### 3. 委員会の構成

国土交通省に「自律的移動支援プロジェクト推進委員会」を設置する。

#### < 自律的移動支援プロジェクト推進委員会 >

委員長 坂村 健 氏（東京大学大学院教授）

委員 川嶋 弘尚 氏（慶應義塾大学教授）

月尾 嘉男 氏（東京大学名誉教授）

後藤 省二 氏（三鷹市企画部情報推進室長）

竹中 ナミ 氏（社会福祉法人プロップ・ステーション理事長）

長谷川 貞夫 氏（日本点字図書館評議員）

長谷川 洋 氏（筑波技術短期大学助教授

・日本聴覚障害者コンピュータ協会）

福島 智 氏（東京大学先端科学技術研究センター助教授

：バリアフリー部門）

兵庫県知事

神戸市長

金井政策統括官

国土技術政策総合研究所長

国土地理院長

近畿地方整備局長

近畿運輸局長

（国土交通省トータルコーディネイター）

技監 大石久和

（オブザーバー）

警察庁長官官房参事官

室城信之氏

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課

新世代移動通信システム推進室長

藤本昌彦氏

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部

社会参加推進室長

金井 博氏

経済産業省商務情報政策局サービス産業課

医療・福祉機器産業室長

藤本康二氏

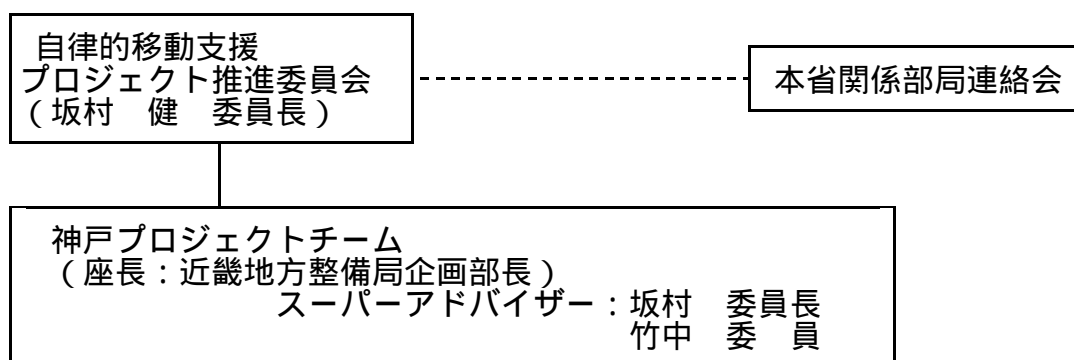
なお、当委員会の技術面等からのサポートを頂くため、携帯電話会社、携帯機器メーカー等IT関係会社、自動車メーカー、地図会社、交通エコロジー・モビリティ財団等にサポーターとして参画を御願ひする予定。

また、神戸地区において社会実験等を実施する以下の「神戸プロジェクトチーム」を設置し、プロジェクトを遂行する。

< 神戸プロジェクトチーム（案） >

座長：近畿地方整備局企画部長  
近畿運輸局交通環境部長  
神戸運輸監理部総務企画部長  
大阪航空局飛行場部長  
近畿地方測量部長  
国土技術政策総合研究所道路研究部道路空間高度化研究室長  
近畿総合通信局  
近畿経済産業局  
兵庫県、神戸市、神戸商工会議所  
ＪＲ西日本、阪急電鉄、阪神電鉄  
サポーター：携帯電話・機器メーカー、地図、ピクトグラム関係等

スーパーアドバイザー：坂村委員長  
竹中委員



4 . 今後のスケジュール

平成16年3月18日(木)

：神戸プロジェクトチーム・準備会の開催(於：神戸) 開催済み

平成16年3月24日(水)

：第1回自律的移動支援プロジェクト推進委員会開催、  
「未来のイメージがわかる」デモンストレーション実施(於：東京)

平成16年度：ITS世界会議とタイアップした障害者にも利用できる「歩行者ITS」  
を名古屋で試行、状況の把握

神戸地区の設置を念頭に置いたピクトの公募、選定

平成17年度：神戸地区において、ピクトの設置、「歩行者ITS」、ITを活用した  
各種交通モード、施設等が連携した経路案内システムについて社会実験

平成18年度以降：本委員会で得られた成果を全国展開